

小規模向け映像監視システム

カメラで撮影した映像を一元的に保存し、映像処理技術やネットワーク機能を標準搭載し、小区画への設置・運営に適した製品です。

従来の防犯用途だけではなく、小規模な工場や店舗などの屋内外の映像を安全や動線確保の検証用としても利用できます。

映像監視システムの利用用途

本体に内蔵されている映像処理技術や検索機能を利用し様々な活用が可能です。

□ 防犯・セキュリティ対策用途 (通知と映像やイベント記録)

- 異常通知 店舗,工場,オフィスの外部侵入、倉庫、資材置き場の区画侵入 (即時)
- 証拠保全 店舗,倉庫での窃盗、店舗のレジトラブル、駐車場の不正利用 (事後)
- 犯罪抑止 人目につく場所へカメラを設置し心理的抑止力 (事前)



異常検知

証拠保全

犯罪抑止

□ 防災など監視用途(状況確認,記録活用)

- 状況確認 遠隔地の状況を観測し防災指示(事前,事後)
イベント会場の混雑、介護/保育施設のインシデント対応(事前,事後)
- 記録活用 工場現場や倉庫などのインシデント検証や安全対策(事前,事後)
入店,陳列,窓口カウンター対応などお客様動線より、店舗レイアウト変更や接客改善などのサービス向上 (事後)
工場ラインなどの作業動線を確認し作業手順の効率化(事後)



状況確認

記録活用

監視員配置への課題

防犯や監視の必要性が高い事案において、監視要員の配置や確保が難しい場合は映像監視システムを導入し解決できます。

- 派遣が難しい場所や区域
火山や台風など自然現象、爆発物など危険区域、自然公園など立入禁止区域など遠隔地(山頂, 離島など)のため常時派遣が難しい区域への監視網構築への課題
- 時間や期間による制約 (24H,365Dや夜間など)、真夏の屋外活動など。
- 監視員不足(少子高齢化, 人材争奪), 派遣・要員運用コスト 要員訓練などの課題

映像監視システムの概要

■ 確実な記録

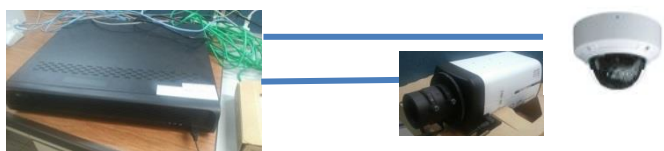
赤外線撮影
様々な録画方法(スケジュール、イベント)

■ 映像確認

ライブ・プレビュー
再生機能(時刻、イベント、タグ)
ネットワーク機能

■ イベント

検出・検知機能(イベント)
通知(イベント)



レコーダ (4~32ch) カメラ



メイン画面

保存した映像をサムネイル検索

複数カメラを同時再生

単に録画し保存するだけでなく、本体に様々な簡易・検出機能を備えています。検知後に該当映像のポップアップやランプやアラーム警報、あるいはメール送信などのアクションを取ることができます。

これらの付加機能を上手に運用することで監視省力化に結びつけることも可能です。

利用場所

- 街路、病院、介護施設、保育園、店舗、製造・生産工場、オフィス
- マンション、駐車場、農場、建設現場、倉庫、資材置き場、山間部、離島

お問い合わせ先は下記まで



株式会社オーシーシー

首都圏ITサービス本部
または、ご担当の弊社営業へお問い合わせください
Tel 098-876-1171
<https://www.rik.jp/mimorecorder/top/>

